

特設人権相談所

日時 3月5日(金) 午前9時30分～正午
場所 東和総合センター

相談内容 差別、いじめ、嫌がらせ等人権に関する問題

相談員 人権擁護委員

※悪天候により警報等が発令された場合は中止になることがあります。

人権擁護委員の就任・退任

令和3年1月1日付けで法務大臣から舩重いずみさん(森・新任)、迎智可志さん(小泊・新任)が人権擁護委員に委嘱されました。

前任の西村利雄さん(船越・平成26年10月1日就任)は任期満了(令和2年12月31日付け)にてご退任され、永年の功績により山口地方法務局長の感謝状が贈呈されました。

また、鍵本一和さん(和田・平成23年10月1日就任)は任期満了(令和2年12月31日付け)にてご退任され、永年の功績により法務大臣の感謝状が贈呈されました。

☎福祉課 ☎0820(77)5505

こんにちは！食推です

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、ほとんどの行事が中止になり、食推の活動も中止せざるを得ない状況となりました。未知のウイルスに対して何もできない日々が続く中、食推も予防対策を十分にとった上でできることはないかと、9月に地区サロンで久しぶりに集まれた方に食推で作ったお弁当を脳トレドリルとともにお渡ししました。マスクをして距離をとりながらお話はあまりできませんが、皆さんの笑顔を見ることができ、こちらも気持ちが明るくなりました。感染症への恐怖や不安で気持ちが暗くなりますが、毎日の食事をバランスよくしっかり食べて免疫力をつけて乗り越えましょう。

以前のように調理実習をしたり、大勢で食事を囲めるようになったりするのを楽しみに、今はレシピの配布などできる活動に取り組んでいます。



▲食推で作ったお弁当を脳トレドリルとともにサロン利用者に配付

周防大島町食生活改善推進協議会 東和支部

- SNSを通じて事前告知を行う
 - 商品の魅力を詳細かつ直観的にプレゼンテーションできるように漁獲現場の写真や料理のアレンジレシピを「パネル」化
 - 遠くからの視認性を高める「被り物」を製作
 - 商品の魅力を詳細かつ直観的にプレゼンテーションできるように漁獲現場の写真や料理のアレンジレシピを「パネル」化
- こんにちは、地域おこし協力隊水産振興担当の東です。昨年12月、「ひろしま夢ぷらざ」で開催された、周防大島町物産展に参加させていただきました。
- ウイルス感染防止対策として、従来の物産展最大の魅力である「試食」をしていただくことができず、また、買い物時間も極力短く…などに、まさに今後の商品販売形態の課題への挑戦でもありました。
- 試食なしでお客様の「記憶」「印象」にどう訴求するのかということテーマに

地域おこし協力隊員 東 純一の

しましまタイムズ

SHIMASHIMA TIMES

25

水産課

☎0820(79)1004



▶周防大島物産展に出展したブース

などの準備を半月ほどかけて徹底し、結果として売上高以上に価値ある検証ができました。

例年、商品Aと商品Bを並べると必ずAの販売数が勝っていたものが、料理のレシピ紹介パネルの前に並べるとBの販売数が大差をつけて逆転するなど、「情報」という付加価値で購買傾向を変えられる例を実績としてつくることができました。

これは「お取り寄せ」インターネット販売などで非常に重要となる手法です。

人の物理的な往来が制限される社会で地域経済活性化を考えるには、当然のことながら戦略的な「情報発信」が不可欠であることを実感します。

【P6 ちょび塩クイズ答え：13.1g】

令和2年度の尿検査にご協力頂いた353人の結果です。皆さん、この数字をどう見ますか？